



福岡県医第 3370 号 (地)
平成 31 年 3 月 29 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

2019 年発刊『新刊・改訂新版』図書について (ご案内)

今般、株式会社社会保険研究所より、別添のとおり 2019 年発刊『新刊・改訂新版』図書に関し会員特価で購入いただける旨、案内が参りましたので、貴会会員に周知いただき、別紙申込書により、2019 年 5 月 10 日 (金) までに貴会にて取り纏めの上、直接、株式会社社会保険研究所 (F A X : 03-3252-7977) にお申込み下さいますようお願い申し上げます。

なお、

- 1) 会員価格での販売は、平成 31 年 5 月 10 日 (金) までのお申し込みとなります。
- 2) 送料については、貴会への一括送付の場合のみ無料となります。
- 3) 会員へ個別発送の場合は、送付先リスト (氏名、住所、電話番号、各書籍の部数) を F A X (03-3252-7977) 又はメール (k_watanabe@shaho.co.jp) にて送付いただきますようお願い致します。その場合の送料は、1ヶ所につき 432 円 (税込) となります。
- 4) 書籍代及び送料につきましては、いずれの場合も、貴会にてお取り纏めいただきますようお願い致します。

小郡三井医師会より

医療保険担当理事 肥山淳一郎
会長 島田昇二郎

上記図書購入ご希望の方は、4月26日までに別紙にて当医師会事務局へお申し込みください。

小郡三井医師会宛(締切4月26日(金))

FAX73-1559

2019 年『新刊・改訂新版』図書

申込書

コード	図 書 名		発刊予定	案内価格 (税込8%)	申込部数
16700	医科点数表Q & A 集	2019 年版	4月末	5,510 円	冊
12032	薬価基準点数早見表	平成 31 年4月版	4月中旬	1,850 円	冊
12223	薬効・薬価リスト	平成 31 年度版	4月中旬	5,260 円	冊
12672	診療報酬×薬剤リスト	平成 31 年版	4月中旬	3,890 円	冊
16413	公費医療・難病医療ガイド	2019 年度版	7月	3,670 円	冊

※未刊図書は発刊となり次第、順次発送となります。

医療機関名_____

2019 年3月 22 日

公益社団法人 福岡県医師会 御中

株式会社 社会保険研究所
出版営業部

〒101-8522 東京都千代田区神田 2-15-9
電話 03-3252-7901 FAX03-3252-7977

『 2019 年 新刊・改訂新版 』 図書のご案内

謹啓 貴会ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本年は診療報酬の改定はございませんが、小社では新刊図書ほか薬価関連等の改訂新版の発刊を予定しておりますので、ご案内申し上げます。

つきましては、貴会会員の先生方へのご案内・ご採用につき、格別のご高配を賜りますよう、宜しく
お願い申し上げます。 謹白

「記」

No	図 書 名	定価 (税込 8 %)	案内価格 (税込 8 %)	発刊予定
1	医科点数表 Q & A 集 2019 年版【新刊】	6,480	5,510	4 月末
2	薬価基準点数早見表 平成 31 年 4 月版	3,888	1,850	4 月中旬
3	薬効・薬価リスト 平成 31 年度版	7,020	5,260	4 月中旬
4	診療報酬×薬剤リスト 平成 31 年版	4,860	3,890	4 月中旬
5	公費医療・難病医療ガイド 2019 年度版	4,320	3,670	7 月

※価格はすべて税込(8%)です。単位:円。

1. 送料について

①貴会及び郡市医師会様へ一括納品の場合、送料は小社負担とさせていただきます。

②貴会会員様へ小社より直接お送りする場合の送料は、1 回の発送につき 432 円(税込 8 %)となります。

2. 価格改定について

以下図書の改訂新版は、本体価格の値上げに伴い、案内価格を改定させていただいております。

何卒、諸般事情ご賢察くださいますと、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※上表 No 5 「公費医療・難病医療ガイド」: 本体価格 3,800 円⇒4,000 円

3. 「介護報酬の解釈①単位数表編」について

本年 10 月からの介護報酬改定(介護職員処遇改善の臨時改定および消費税率改定)に伴う、改訂新版の発刊を予定しております。本書につきましては、発刊の見込みが整い次第、改めてご案内申し上げます。

以上

医科点数表Q&A集

2019 年版

4月発刊予定

 定価 本体 6,000 円+税 / B5 判4色 頁数未定
 ISBN978-4-7894-0710-6 C3047 ¥6000E

商品 No.16700

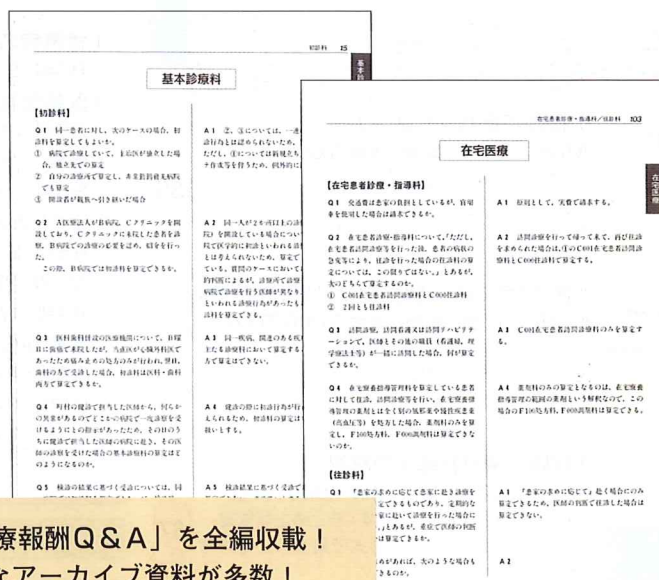
医科点数表Q&A集

2019

社会保険研究所

医科点数表のQ&A大全集！いまある疑義解釈ぜんぶを1冊にまとめました。
 平成30年度診療報酬改定後に発出された最新の疑義解釈を収載。診療報酬算定に大活躍！
 過去のQ&Aについても充実！アーカイブ資料としても有能な完全保存版です。

- 厚生労働省から発出される事務連絡のうち、**医科点数表に関するQ&A（疑義解釈）**を集成しました。
- 他に類を見ないQ&A集としての機能に特化した書籍で、コンテンツはいずれも資料価値の高いものです。
- 当社の点数表書籍の定本「**医科点数表の解釈**」発刊（平成30年6月）以降も相当数のQ&Aが発出されております。平成31年の**本書発刊直前の最新のQ&A**まであますところなく収録しております。
- 第1章では、より正確な診療報酬算定やレセプト審査に資するよう、区分番号単位で該当するQ&Aを配置。フルカラー印刷によるビジュアルな構成、機能的な書面レイアウトをこころがけた編集を行っております。
- 「**医科点数表の解釈**」（20頁参照）はもちろん、「**医科診療報酬点数表**」（25頁参照）との併用も考慮しております。また、過去の事務連絡で、Q&A方式ではないものの、点数表の理解に不可欠な疑義解釈についても掲載しています。
- 第2章では、「Q&Aアーカイブ」として、平成20年度診療報酬改定以降のQ&A（医科点数表関連）をすべて収録。また、廃刊となっていた当社の書籍「**医科診療報酬Q&A（平成13年版）**」を復刻し、全編を付録に収載しました。これ以上ない貴重なアーカイブ資料ですので、完全保存版としてどうぞお買い求めいただき、存分にご活用ください。



「**医科診療報酬Q&A**」を全編収載！
 貴重なアーカイブ資料が多数！

医科

歯科

薬局

 審査
点検

介護

入門者

実務者

 経営
戦略

学習用

研修

 試験
対策

 WEB
連動

索引

 情報
膨大

本書の構成（予定）

第1章 医科点数表Q & A

- 基本診療料Q & A
- 特掲診療料Q & A
- その他のQ & A（療担関連，食事関連，材料関連，記載要領関連，DPC関連）
 - ・ 医科点数表（平成30年度診療報酬改定）の区分番号ごとに整理しています。
 - ・ 区分番号ごとに，点数表関連のQ & Aを上，施設基準関連のQ & Aを下に配置し，体裁も工夫して判別しやすいようなレイアウトにしています。
 - ・ 個々のQ & Aについては，詳細な見出しをつけて内容が直感的に把握できるようにし，さらに詳細な根拠を掲載（当該Q & Aに関する事務連絡の発簡日，「その〇」，「問△」）しています。
 - ・ Q & Aを把握するに当たり参照すべき規定（告示・通知等）についても，Q & Aと区別できるように併せて掲載しています。
 - ・ 「その他のQ & A」については，平成30年度診療報酬改定後の現在活用することができるものについて掲載しています。

第2章 Q & Aアーカイブ

- 平成20年度改定「疑義解釈資料の送付について（～その9）」
- 平成22年度改定「疑義解釈資料の送付について（その1～その12）」
- 平成24年度改定「疑義解釈資料の送付について（その1～その17）」
- 平成26年度改定「疑義解釈資料の送付について（その1～その15）」
- 平成28年度改定「疑義解釈資料の送付について（その1～その13）」
- 平成30年度改定「疑義解釈資料の送付について（その1～その12（現状））」
 - ・ 過去10年分（平成20年改定以降）のQ & Aが記載された事務連絡を原本通りに掲載しています。
 - ・ アーカイブ資料という整理のもと，極力原本通りに表示しています。
 - ・ 医科点数表に関するQ & Aに特化して掲載し，事務連絡に含まれている歯科点数表関連・調剤報酬点数表関連のQ & Aについては「（略）」と表示して割愛しています。

付 録

- 復刻版『医科診療報酬Q & A』
 - ・ 「復刻版『医科診療報酬Q & A』」については，廃刊となっている当社発行の書籍『医科診療報酬Q & A（平成13年版）』の全Q & Aを掲載。発刊当時，好評を博していたQ & A関連書籍の復刻版となります。

医科

歯科

薬局

 審査
点検

介護

入門者

実務者

 経営
戦略

学習用

研修

 試験
対策

 WEB
連動

索引

 情報
膨大

9

薬価基準点数早見表

平成 31 年 4 月版 4 月発刊予定

定価 本体 3,600 円+税/A5判 約 1,000 頁
ISBN978-4-7894-1868-3 C3047 ¥3600E

消費税率改定に伴う薬価基準改定を反映した10月版を発刊いたします。
定価3,600円+税/A5判 約1,000頁 9月発刊予定

商品 No.12032

薬価基準点数早見表

31年4月版

第1版 内務省
第2版 厚生省
第3版 厚生省
第4版 厚生省
第5版 厚生省
第6版 厚生省
第7版 厚生省
第8版 厚生省
第9版 厚生省
第10版 厚生省

社会保険研究所

2

珠玉の2019年改訂図書

薬価基準収載全医薬品を、50音順に配列し、薬価を表示 見やすくシンプルでひきやすい、実用早見表の決定版！

- 内用薬・注射薬・外用薬・歯科用薬剤の順番に、商品名・薬価はもちろん、規格単位や製造・販売会社名等を一覧できます。
- 診療報酬上評価される後発医薬品、使用期限別の経過措置品目の情報もひと目でわかる、実用早見表の決定版です。
- 一般名処方広がる中、配合剤についても一般的名称等を記載します！また、薬剤選択の一助となるよう同種同効品の代表的薬剤の名称も記載しています。
- 付録として薬効分類番号順に一覧できる薬効別分類表や算用点数早見表も収録した納得の情報量です。薬効別分類表は刷新し、同種同効品の比較がよりしやすくなりました。
- 追補情報を社会保険研究所ウェブサイト上で迅速・無料で掲載しています（薬価基準追補サービス）。

医科

歯科

薬局

審査
点検

介護

入門者

実務者

経営
戦略

学習用

研修

試験
対策

WEB
連動

索引

情報
膨大

薬価基準追補サービス

発刊後の追補情報を無料で提供！

薬効・薬価リスト

薬価基準点数早見表

保険薬事典Plus+

- 社会保険研究所ウェブサイトにて、上記書籍について追補情報を掲載いたします（エクセルデータ）。ダウンロードもできます（無料）。
- あらかじめご登録いただきますと、掲載のたびに「お知らせメール」をお送りいたします。
- ご登録は無料です。登録、および登録の解除は随時受け付けます。
- 詳しくは、上記書籍をご覧ください。

追補情報の対象となるのは…

発刊後、官報の薬価基準告示で新たに収載された医薬品です
追補情報の掲載内容は…

新医薬品、報告品目、後発医薬品、経過措置品目等です
掲載項目は…

薬剤区分（内・外・注）、商品名、一般名、規格単位、薬価、会社名です

掲載日は…

官報告示後すみやかに掲載します

掲載回数は…

年間20〜30件ほどです

112-3

112 後発医薬品、後発薬剤

100	特経系及び感度特用医薬品	プロポフェン注射液 200mg/10mL 125.00
110	中経特経系用薬	アスルピリン錠 (アスルピリン) 500mg/1錠 31.00
111	全身鎮静剤	プロポフェン注射液 200mg/10mL 125.00 プロポフェン注射液 200mg/10mL 125.00 プロポフェン注射液 200mg/10mL 125.00 プロポフェン注射液 200mg/10mL 125.00 プロポフェン注射液 200mg/10mL 125.00
品名(会社名)	後発型注	後発型注
111-2 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-3 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-4 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-5 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-6 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-7 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-8 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-9 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-10 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-11 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-12 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-13 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-14 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-15 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-16 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-17 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-18 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-19 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-20 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-21 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-22 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-23 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-24 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-25 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-26 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-27 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-28 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-29 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-30 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-31 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-32 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-33 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-34 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-35 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-36 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-37 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-38 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-39 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-40 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-41 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-42 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-43 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-44 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-45 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-46 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-47 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-48 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-49 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-50 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-51 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-52 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-53 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-54 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-55 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-56 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-57 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-58 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-59 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-60 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-61 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-62 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-63 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-64 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-65 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-66 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-67 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-68 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-69 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-70 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-71 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-72 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-73 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-74 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-75 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-76 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-77 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-78 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-79 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-80 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-81 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-82 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-83 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-84 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-85 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-86 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-87 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-88 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-89 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-90 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-91 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-92 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-93 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-94 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-95 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-96 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-97 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-98 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-99 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注
111-100 ハロゲン化水素型	後発型注	後発型注

注射薬では、薬価のみならず、
注射料を含めた算定点数を表記

注・あ

シンプルな記号・略号で、
経過措置品目・先発/後発
医薬品目・薬局方収載品
目がひと目でわかる構成

備考欄には、薬効・慣用
の略称・薬効分類番号等、

アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)
アセコリン (後発型注)

注射薬では、薬価のみならず、
注射料を含めた算定点数を表記

シンプルな記号・略号で、
経過措置品目・先発/後発
医薬品目・薬局方収載品
目がひと目でわかる構成

備考欄には、薬効・慣用
の略称・薬効分類番号等、
豊富な情報を掲載

指定難病・2019年度実施分 対応

公費医療・難病医療ガイド

2019年度版

7月発刊予定

定価 本体 4,000 円+税/ B5 判 約 500 頁
ISBN978-4-7894-7895-3 C3047 ¥4000E

商品 No.16413



公費医療を保険との関係をもまえ解説。新しい難病医療に完全対応！

- 複雑でわかりにくいともいわれる公費医療について、基本的事項から医療保険（高額療養費）・介護保険（高額介護サービス費）との関係も含めて、制度に関する基礎的知識を共有できるように、実務情報を整理・解説しています。
- 難病対策の医療については、法令・通知にもとづき詳細に解説するとともに、さらに詳しく知りたい方のために、法令（法律と施行令・施行規則の2段表）・通知と対象となる疾病の解説などの資料を付しています。
- その他の公費医療については、医療保険（診療報酬・高額療養費）・介護保険（介護報酬・高額介護サービス費）で公費医療として調整の対象となるものを網羅し、そのうち対象者の多い制度は別に制度説明を付しています。
- 本書は、指定難病の2019年度実施分に対応し、改訂します。

本書の構成（予定）

I 公費医療と医療保険・介護保険

- 第1章 公費医療と保険診療
- 第2章 公費医療と高額療養費の関係
- 第3章 介護保険との関係

II 難病対策の医療

- 第1章 難病法の医療
- 第2章 小児慢性特定疾病医療費

III 障害者・障害児の医療

- 第1章 自立支援医療
- 第2章 障害児施設医療・未熟児養育医療

IV その他の主な公費医療

- 第1章 結核・感染症の医療
- 第2章 生活保護の医療・介護
- 第3章 原爆被害者・戦傷病者の医療

V 難病・自立支援医療の法令・通知

1 第2章 公費医療と高額療養費の関係

2 保険優先の公費医療の取扱い

- 保険優先の公費医療について、高額療養費は、所得区分にかかわらず一律の限度額が適用されます。ただし、難病と小児慢性特定疾病は、原則として所得区分に応じた限度額が適用されます。
- 高額療養費は、個人単位・レセプト単位で適用され、同一月・同一医療機関で限度額を超える場合は現物給付の対象です。公費の費用徴収額がある場合には、世帯合算の対象となります。
- 慢性腎不全や血友病の患者について、限度額は原則1,000円に軽減されます。

1 個人単位の限度額で高額療養費を現物給付

保険優先の公費医療については、個人単位・レセプト単位で自己負担限度額を超えた場合、高額療養費が現物給付されます。医療機関では、①保険給付分（高額療養費を含む）と、②公費で補てんされる一部負担金を患者に請求します。これにより、公費医療対象部分について、患者の窓口負担は公費の費用徴収額だけとなります。

公費医療対象部分の現物給付は、入院・外来とも、所得区分にかかわらず年齢ごとに一律の額（70歳未満は所得区分③、70歳以上は一般と同額）^{※1}で行われます。患者が限度額適用認定証を提示した場合でも、公費対象部分には一律の限度額が適用されます。

年齢	一部負担金	自己負担限度額（個人単位）
70歳未満	3割 （小学校入学生2割）	80,100円+（医療費-267,000円） ×1%
70~74歳 （高齢受給者）	2割または1割 （後述の通り）	① 14,000円 [12,000円] ② 57,600円 [44,400円]
75歳以上 （高齢受給者）	1割 （現役並み所得者3割）	① 14,000円 [12,000円] ② 57,600円 [44,400円]

※平成29年8月から30年7月まで（I）は29年7月まで。

◆保険優先の公費医療と高額療養費



※1 公費医療部分は一律の限度額が、公費対象外の部分には所得区分に応じた限度額が適用されます。なお、70歳未満の限度額は平成27年1月から見直されていますが、公費対象部分の限度額についてはありません。

※2 公費医療は、①一般の限度額が適用（特定給付対象医療）、②所得区分に応じた限度額が適用される（特定疾病給付対象医療）、③長期難病医療の限度額が適用される（特定給付対象医療）に区分されます。

図表を用い解説

2 公費適用後になお残る負担額は世帯合算・多数回該当の対象

●公費の費用徴収額は世帯合算の対象

保険優先の公費医療には、公費対象分について費用徴収が行われるものと行われないものがあります。費用徴収が行われない（患者負担が生じない）場合は、世帯合算の対象とはならず、その支給は多数回該当の月数にもカウントされません。

公費で費用徴収が行われる場合は、費用徴収部分（なお残る負担額）は世帯合算の対象となります。ただし、70歳未満の場合には、一部負担金相当額（高額療養費適用前の額）が合算対象基準額21,000円以上^{※3}であることが条件です。



■指定難病と小児慢性特定疾病は所得区分に応じた限度額

難病の公費医療は、平成27年1月から①指定難病の特定医療費（難病法）と②小児慢性特定疾病医療費（児童福祉法）として行われています。この対象医療には、所得区分に応じた自己負担限度額（→16割）が適用されます（従来の特定疾病医療研究事業・小児慢性特定疾病医療事業と同じ）。これは、公費の負担上限月額（費用徴収額）が、高額療養費をふまえた所得区分に応じて定められているためです（→51割・80割）。

また、多数回該当の場合は自己負担限度額の軽減が行われます。多数回該当の適用は、個人単位・所得区分別給付の対象医療に比べての軽減額が大きいことが条件です。

※3 保険優先の医療と公費医療併用の医療についての一部負担金が、それぞれ21,000円以上であることが条件です。